



## そばの種まき体験

**大** 石田南小学校で8月2日(水)に3・4年生児童29名がそばの種まき作業を体験しました。これは横山地域農業・水・環境保全組織田沢部会の協力で毎年行われているもので、はじめに子どもたちは指導者の高橋昭治さんからそばの種のまき方を教わり、玄関前で練習を行ったあと、学校前の畑で種まきを体験しました。

この日まいたそばは町の固有品種「来迎寺在来」で、児童らはゆっくり歩きながら均等に種をまいていきました。学校では秋に収穫したそばの実で、そば打ち体験を行う予定です。

## 夏の安全県民運動

**明** るい山形夏の安全県民運動の一環として、8月10日(木)に尾花沢市の道の駅ねまるで交通安全啓発グッズを配布する活動が行われ、大石田町交通安全母の会(遠藤美香子会長)など大石田町や尾花沢市の交通安全関係団体から約50名が参加しました。

この運動はお盆の時期に毎年行われており、立ち寄った旅行者や帰省客らに「気をつけて運転してください」、「安全運転をお願いします」などと声をかけながら「注意んガム」などと名づけたお菓子やジュース、両市町の観光パンフレットなどを配って交通安全を呼びかけました。



## 夏休み地域寺子屋

**大** 石田北小学区の各公民館で「夏休み地域寺子屋」が7月24日(月)に開催されました。これは北小学区で毎年夏休みのはじめに開催されているもので、今年も7地区の公民館で約100名の児童が学習に取り組みました。児童らは夏休みの宿題を持って公民館に集まり、お互いに分からないところを教えあったり、高学年の児童が下級生らに教えたりしながら夏休み中の宿題に取り組んでいました。児童の一人は「家で一人で宿題をしているとなかなか進まないけど、みんなで集まって勉強が出来てよかったです」と話していました。

# ニュース 玉手箱

身近なできごとや楽しい話など、広報紙で紹介したい話題をお気軽にお寄せください。町のホームページの「早耳通信」でも、大石田町のいろいろな話題を紹介していますので、ぜひご覧ください。

<http://www.town.oishida.yamagata.jp>

■総務課 総務グループ TEL 35-2111 内線218



## いこいの家で最後のサロン

**老** いこいの家で「さよならサロン」が7月27日(木)に開催され、約40名の方がいこいの家での最後の集いを楽しみました。サロンでははじめに声楽家の佐藤登さん(本町)のコンサートが行われ「夏の思い出」、「ふるさと」など4曲を披露。佐藤さんのレクチャーを受けながら、参加者も一緒に歌で楽しみました。その後の昼食会では福祉ボランティア「いこいの会」のメンバーが手作りの2種類のインドカレーが提供され、おしゃべりを楽しみながら本格的なインドカレーを味わいました。午後からは押し花の敷きマット作りが行われ、参加者は楽しいひと時を過ごしていました。社会福祉協議会は9月から町民交流センター「虹のプラザ」に移転し、引き続きサロンなどを開催する予定です。



## 田沢沼をカヌーで大冒険

**ト** ムソーヤの冒険in田沢沼が7月29日(土)に開催され、町内の小学生13名がカヌーやゴムボートを体験しました。「トムソーヤの冒険シリーズ」は町教育委員会と町放課後子どもプラン運営委員会の主催で行われているもので、田沢沼でのカヌー・ゴムボート体験は初めての試み。子どもたちは大石田アウトドアクラブ遊Be隊(柴田和徳隊長)のメンバーから指導を受けながらパドルを使って力いっぱい漕ぎ、全身で水とのふれあいを楽しみました。一人乗りカヌーに乗った児童は「バランスをとるのが難しかったけれど、ちゃんと漕いで乗ることが出来ました」と話していました。

